ネット監視業者 拡大

誹謗中傷被害 企業も個人も

元交際相手の性的な画像を公開する「リベンジ（復讐）ポルノ」などインターネット上での誹謗中傷が絶えない中、掲示板サイトなどの書き込みの監視や削除を担う「対策ビジネス」が急拡大している。業界関係者によると、5年ほど前に10社程度だった対策業者は現在、10倍に増加。業者間の競争も激しさを増し、中には、不正に料金を得ようとする悪質業者も現れており、業界内でルール作りの動きが出てきた。

インターネット上での誹謗中傷や風評被害の監視などを行う対策業者のスタッフ（大阪市で）＝笹井利恵子撮影

■検索したら……

＜診断ミスを受けた。やぶだと思います＞

大阪のあるクリニックの院長は今年8月、自分の医院名をネットで検索中、こんな書き込みを見つけた。

元患者が書き込んだとみられ、診断ミスはなかったが、その内容は違っていた。相談を受けた湯原伸一弁護士（大阪弁護士会）がサイト管理者に連絡し、削除されたものの、約1年間、誰もが見られる状態だった。

その間、新規の患者数は3割も減っていた。湯原弁護士は「（患者数の減少は）サイトの評価が影響した可能性が高い。病院に限らず、マイナス情報が拡散すれば、経営は窮地に追い込まれかねない」と話す。

■削除要請

警察庁によると、企業や個人へのネット上の誹謗中傷の相談件数は2008年以降、1万件前後で推移。

■同業攻撃

新たに問題となっているのが悪質業者の存在だ。

業界関係者によると、ある業者は「ライバルを攻撃しませんか？」と同業者から持ちかけられた。その手口は、複数のIPアドレス（ネット上の住所）を使い、対象業者について「ブラック企業だと思います」などと悪評を次々と書き込み、誹謗中傷が殺到する「炎上」を狙うものだった。

シ社の担当者によると、「自ら悪評を書き込んで『削除する』と売り込むマッチポンプ型の悪質業者もいる」と言う。

ネットの風評被害の調査研究を行う一般社団法人「ニューメディアリスク協会」（東京）によると、企業からは最近、「対策業者に依頼しても効果がないのに高額料金だけ取られた」との相談も目立っている。

こうした状況を受け、シ社や「エーディーシー」（大阪市）など大手4社は業界団体（事務局・シ社）を設立。同団体によると、海外サイトなど対応の難しいケースもあり、「削除率100％」などと宣伝する業者は怪しいという。

近く専用サイトを作って相談を受け付けるほか、業界内でのルール作りに向けて一般企業対象のアンケートを行い、悪質業者の実態も調べる予定。エ社の疋田忠明社長は「業者同士も監視し合いながら業界の健全性を高めたい」と述べた。

インターネット上の誹謗中傷を巡る主な事件

2009年2～3月	男性タレントのブログに「殺人事件の犯人」との事実無根の書き込みなどを行ったとして警視庁が男女7人を脅迫や名誉毀損容疑で書類送検
12年11月	大津市の中学生がいじめを苦に自殺した問題で、ブログに無関係の人物について「いじめた同級生の親族」などと虚偽の書き込みをしたとして、滋賀県警が男2人を名誉毀損容疑で書類送検
13年9月	京都府亀岡市で登校中の小学生ら10人が死傷した事故で、犠牲者の遺族を暴力団関係者などと中傷する書き込みを行ったとして、京都府警が男子高校生を名誉毀損容疑で書類送検
14年2月	元交際相手の女性の裸の写真をサイトに投稿したとして愛知県警が男を名誉毀損容疑で逮捕

自作自演や高額料金 悪質業者 調査へ

名誉毀損事件もたびたび起こっている。被害者は、プロバイダー責任法（02年施行）に基づきプロバイダーやサイト管理者に削除を要請できるが、管理者らには連絡先を公開する義務がなく、個人で連絡先を突き止めるのは困難なことが多い。

こうした背景から出現したのが、風評対策業者だ。掲示板サイトやツイッターなどを常時監視し、ネット情報の削除手続きのサポートなどを行っている。

警察庁が今年度のサイバーパトロール業務を委託している業界大手「シエンプレ」（東京）によると、シ社が創業した08年当時、10社前後だった同業他社はここ2～3年で急増し、現在は100社を超えた。シ社が13年度に対策を手がけたのは約2万9400サイトに上り、2年で3倍に増加。顧客は企業が中心だが、最近は「リベンジポルノ」の被害を訴える女性など個人からの相談も目立つという。

シ社の場合、個人が監視を依頼すると料金は最低でも5万円で、さらに、削除のサポートには数万円が必要。企業では20万～50万円ほどかかるという。

元部長 就任前から接待

徳島大病院汚職 業者 1億円超受注

徳島大病院（徳島市）が発注した情報システム業務の契約を巡る汚職事件で、収賄容疑で逮捕された病院情報センター元部長の森川富昭容疑者（45）（現・慶応大政策・メディア研究科准教授）が部長就任前から、贈賄側の受注会社に飲食接待ったといい、大阪地検特捜部は長年の癒着が受注増の背景にあったとみている。

森川容疑者は2004年5月以降、同病院の講師や准教授を経て、09年3月、医療情報部などが統合して新設された病院情報センターの初代部長に就任。ネットワークシステムの調達の業務を担当していた。

森川容疑者は、贈賄容疑で再逮捕されたコンピューターシステム開発会社「ダンテック」元代表取締役・高橋徹被告（50）（起訴）と医療情報分野の研究会などを通じて以前から付き合いがあり、徳島市内などで接待を受けるようになった。部長就任後も次期システムの調達の業務を担当していた。

年1月から、森川容疑者が慶応大に移る12年4月までの2年3か月間に、病院の情報セキュリティーネットワークシステムなどの一般競争入札を5件（計約685万円）落札した。

入札の必要がない1件500万円未満の随意契約も重ね、総額は数千万円に上ったという。

一方で、森川容疑者が徳島大病院を退職してから現在までに入札で受注したのは、12年6月の1件（約888万円）にとどまる。

ダンテックは11年9月、徳島大病院の更新システム一式

織田信長が東大寺に宛てた書状（千葉県の国立歴史民俗博物館提供）

信長「東大寺 戦乱から守る」

書状発見 「違反者には厳罰」

織田信長が東大寺（奈良市）に宛てて、戦乱からの保護を約束した書状が発見された。国立歴史民俗博物館（千葉県佐倉市）が調査し、明らかにした。

天正元年（1573年）9月の書状で、「当寺濫妨狼藉・陣取り・放火の事、堅く停止せしめおわんぬ」と、東大寺を戦乱に巻き込むことを禁じ、反する者に厳罰を科すとしている。「天下布武」の印も押されている。筆跡などから、実際に書いたのは秘書役の家臣だったようだ。

信長は当時、室町幕府を滅亡させた直後。大和（奈良県）を勢力下に収める武将、松永久秀とも敵対していた。不穏な情勢下、6年前に久秀と畿内で対立する三好氏との戦いで大仏殿を焼かれた東大寺は、再び戦火が及ぶのを恐れ、保護を求めたとみられ、書状で押印など

東大寺に関しては、信長が大仏殿再興への協力や、寺領を保証する意向を示した文書が知られているが、戦乱から守るための書状は初めて。同博物館の小島道裕教授（日本中近世史）は、「丁寧に書かれ、宛名の文字も大きく、東大寺への敬意が伝わる」と話す。

書状は、古物などの収集家だった水木要太郎（1865～1938年）のコレクションを、同博物館が整理中に発見し、真贋をテーマにした企画展示「大ニセモノ博覧会」（来年3月10日～5月6日）で公開する予定。収集家の鑑定眼が生きた例との位置づけで、小島教授も「これは本物」と強調している。

天下布武　織田信長が武力による天下統一を目指す意志を表明した言葉

早大のOB2人 相場操縦認める

東京地裁初公判

早大生らでつくる投資サークルのOB2人が不正に株価をつり上げた事件で、金融商品取引法違反（相場操縦）に問われた無職有江正宏（35）、会社員布浦隆司（32）両被告の初公判が12日、東京地裁（大野勝則裁判長）で開かれ、両被告とも起訴事実を認めた。

検察側の冒頭陳述によると、両被告は早大在学時に所属していたサークルで知り合った。有江被告が株取引で数百万円の損失を出した直後から、布浦被告の助言で、買い注文を出して株価を引き上げた後に注文を取り消す「見せ玉」を始め、事前に買い付けた株を高値で売り抜けていた。

（お得な）特別前売券発売中！
一般：1400円（税込）◆印劇場にてお買い求め下さい

◆TOHOシネマズ梅田　FAX.06(6316)1359　050(6868)5022
◆大阪ステーションシティシネマ　06(6346)3215
◆TOHOシネマズなんば　FAX.06(6633)5751　050(6868)5043
◆TOHOシネマズ西宮OS　FAX.0798(62)1191　050(6868)5051
◆TOHOシネマズ伊丹
◆あべのアポロシネマ　06(6649)1255
布施ラインシネマ　06(6781)1567
MOVIX八尾　072(995)7200
◆高槻アレックスシネマ　072(684)8088
イオンシネマ茨木　072(621)0807
◆109シネマズ箕面　0570(001)109
イオンシネマ大日　06(6906)0707
シネプレックス枚方　072(809)2600
MOVIX堺　072(226)4800
ユナイテッドシネマ岸和田　0570(783)923
◆イオンシネマリムくう泉南　072(480)5007
◆109シネマズHAT神戸　0570(011)109
MOVIXあまがさき　06(4960)7500

人生は旅
新館続々オープン
有名温泉地に25館のグループホテル
日本の温泉を身近にする
湯快リゾート
無料宿泊券が当たる！
WEB限定キャンペーンも実施中
詳しくは 湯快なバーゲン 検索
【スマートフォン・携帯・パソコンから検索】
※パケット料金・通信料金はお客様のご負担となります。
http://yukai-r.jp/y/m284
全館天然温泉　夕・朝食バイキング　チェックアウト12時　無料館内施設
1,000万名様にThank湯
湯快なバーゲン
2015年1/5(月)▶2/27(金)
日頃のご愛顧に感謝を込めた、お値打ち価格で大バーゲン！
2015年は、湯快リゾートグループ全25館で盛大に開催いたします。
通常価格
バイキングタイプ 1泊2食付 [大人お1人様] 7,500円 税別